

隣人効果

Story 7

モア
グリーン

More Green

環境ビジネスウェイメンを中心とした皆さん
参加お隣さん

歌舞伎町里山計画? それ、面白いですね。

新宿を緑あふれる街に変えたい。
そんな思いを持つたお隣さんたちが、
ユニークな計画を話し合いました。
photographs by Tatsuro Masaki text by Kenitaro Matsui



新宿御苑のすぐそば、写真の左側のマンションに暮らす出井さん。「マンションの住民はつながりが必要。こういう祭りは大歓迎」。

「ビルやマンションが緑に溢れると、住民たちの心が安らぎます。今度はぜひ歌舞伎町の人たちも誘って、隣人祭りを開きましょう。私も力を貸しますよ」

帰り際、出井さんは、「上京して新宿にいた頃、事業に失敗し、つらい思いもしましたが、人とのつながりで救われました。今の時代はとくに、ご近所同士が顔を合わせ、語り合うのは大切のことだと思います」と語り、隣人祭りによって広がる人の輪、緑の輪に期待を寄せていました。

「ね」とテーブルに身を乗り出したのは、新宿に暮らして35年、歌舞伎町に近い末広通商店街の会長を務める出井猛さんだ。

都市に緑を広げようと、有限責任中間法人環境ビジネスウェイメンの呼びかけで集まつたお隣さんたち。里山の植物をキューブ状に植栽したユニットで、都市の公共空間やビルを緑化する「5×緑」の開発者の「歌舞伎町里山計画」という企画が、参加者の関心を集めました。